



11月22日 「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ  
東地申第14号 【新宿運輸区】団体交渉を行う!(その1)

**【共通】**

1. 以下の乗務終了後の整理時間を拡大すること。  
①運転士3分拡大 ②車掌、中央線特急行路10分拡大・湘南新宿ライン行路2分拡大  
回答:乗務終了後の作業に必要な労働時間は確保しており、現時点で拡大する考えはない。

組 合	会 社
<p>◆<u>首都圏本部として整理時間が足りていないといった認識はあるのか。</u></p> <p>◆車掌では2度締めが多く発生しており、営業カバンの確認する場所が多く、整理時間が足りない。</p> <p>◆ドア閉めの時間は何分なのか。</p> <p>◆<u>昨年に比べてお客さまが戻っており、駅が混雑しているが、そのことも加味しているのか？</u></p>	<p>◆<u>今ダイヤ改正に実測を行っている。乗継交代時間や本区までの帰る時間、締め切りや、状況報告書の記入時間などを確保している。事象によって報告書の記入に時間がかかることがあるが、その場合は対応していく。</u></p> <p>◆公金の管理はこれまでと変わるものではない。実績で把握している。</p> <p>◆詳細は答えられないが、必要な時間は確保している。</p> <p>◆<u>混雑というよりは、距離を基準として徒歩時分については設定している。</u></p>

2. 交番作成や在宅休養時間の観点から引き続き遅日勤、早日勤を同数へ近づけるよう検討をすること。  
回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組 合	会 社
<p>◆<u>早日勤、遅日勤を同数にすることに向けて、現在検討していることはあるのか。</u></p> <p>◆乗務員勤務制度の変更により、早日勤が増えた認識である。予備交番になると、早日勤が連続する場合がある。検討課題とすること。</p>	<p>◆<u>本来では早日勤、遅日勤を同数とするのが組みやすいと考えている。</u>しかし、列車ダイヤに左右されること、朝、夕の本数が必ずしも一致しないことから、泊行路を崩すしかないと考えている。</p> <p>◆すぐに出来るものではないが、そうした視点も踏まえ検討していく考えである。</p>

3. 育児、介護の観点から育介行路を育児等に合う時間帯に設定すること。  
回答:短時間行路については、線区ごとの輸送形態や箇所の実態に応じて設定している。

組 合	会 社
<p>◆4001行路は新宿～大宮1往復の行路であり、現場からの意見は集約しているのか。</p>	<p>◆列車ダイヤの多いところに乗る行路設定としている。全体を見て行路作成をしている。</p>



11月22日 「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ  
東地申第14号 【新宿運輸区】団体交渉を行う!(その2)

## 3項の続き

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆現場からのトレースでは、どのような意見が上がっているのか。</li> <li>◆4001行路は、南北行ともに便乗がいることから、出勤時刻を下げられないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆貴側の主張のような「出勤時間を下げて欲しい」という意見は聞いている。また、技量維持の観点から、入換、始発電車のドア開扉などの意見も出ている。</li> <li>◆現場からも意見が出ている。変更に向けて検討している。</li> </ul>

4. 羽沢横浜国大駅乗継時間を1分30秒以上へ引き続き拡大を検討すること。

回答:引き続き、状況を把握していくとともに、関係支社と調整していく。

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆乗継時間拡大のために、検討していることはあるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆一部見直しをしており、引き続き状況は把握している。乗継時間が1分で遅れが出ていることは認識している。1分15秒で丁度、1分30秒ではゆとりがあると認識している。乗継時間が1分の列車の解消に向けて取り組んでいく。</li> </ul>

5. 小田原駅場面休日 2821Y~2828Y の折り返し時分を 1 分拡大し 9 分とすること。

回答:必要な折返し時分は確保している。

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆首都圏本部として遅延を把握しているのか。</li> <li>◆15両であり、半自動、トイレに行く時間もない。2828 Y は東海道線内で運転時分が3分15秒伸びていることから折返し時分の拡大はできないのか。</li> <li>◆朝の方が昼間帯よりも、作業実態が増えていることは認識しているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆9、10月の実績を見ているが、遅れが常態化している認識はない。</li> <li>◆運転時分を変えてまで折返し時分の拡大は考えていない。</li> <li>◆朝の方が作業実態としては多いことは把握している。</li> </ul>

6. 平日 2547Y~4536Y の混雑緩和のため、車両運用を 10 両から 15 両へ変更すること。

回答:列車ダイヤの設定は、お客さまのご利用状況や車両運用、設備条件等を考慮し作成している。

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆お客さまのご利用状況はどのように認識しているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆4536Yは都心部に向かう列車で、夕通勤時間前の最後の列車であるので、それほど混雑は認識していない。</li> </ul>



11月22日 「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ  
東地申第14号 【新宿運輸区】団体交渉を行う!(その3)

## 6項の続き

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆お客さまの声は何か上がっているのか。</li> <li>◆<u>2547Yは横浜～戸塚は学生のお客さま、4536Yは鎌倉～大船は学生のお客さま、大崎～新宿は通勤のお客さまが多いことから15両編成とすること。</u></li> <li>◆<u>大崎～池袋の埼京線との運転間隔は調整できないのか。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆特に上がっていない。</li> <li>◆前後の列車の運用を差し替えることは難しいと考えている。</li> <li>◆<u>埼京線との前後の間隔については状況を見ていきたい。</u></li> </ul>

### 【運転士】

1. 田町車両センター、国府津車両センターでの出区点検時間に余裕がないため、出区点検時間を2022年3月ダイヤ改正前の労働時間とすること。

回答:安全・安定輸送を確保しつつ、働きやすさの向上を図りながら見直した。なお、必要な労働時間は確保している。

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆田町センター札の辻群線からの出区時間が今改正で19分削減されている理由は何か。</li> <li>◆<u>線見者、新規養成者も増え、点呼時刻より30分ほど早く起きている実態がある。</u></li> <li>◆<u>申告をすれば超勤対応となるのか。</u></li> <li>◆作業実態に見合っていないことから、検証を行うこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆今改正では、労働時間の積算の箇所、グループを見直している。電留線～出発を札の辻、白金・月見群線に分けた。より作業実態に合わせたものになっている。</li> <li>◆<u>設定している時間は、各項目で必要な時間を合算している。教育上、必要な時間であれば申告をしてほしい。</u></li> <li>◆<u>見習いに関して必要な場合は事前に副長等に相談し、必要な教育という認識であれば超勤となる。区の判断となる。</u></li> <li>◆今すぐ出区点検の時間を見直す考えはない。</li> </ul>

2. 休日 1012 行路国府津車両センターの便乗 3920E 発時刻前に入換信号機が開通する事象が発生していることから労働時間の付与について明らかにすると共に、欠乗防止の観点から対策を講じ、必要な労働時間を付与すること。

回答:必要な労働時間は確保している。

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆3920E 発時刻前に入換信号機が開通していることを認識しているのか。</li> <li>◆<u>3分については労働時間としているのか。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆北群線については3分前に開通することは認識している。</li> <li>◆<u>国府津車両センターの準備時間として3分は加味している。</u></li> </ul>



11月22日 「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ

東地申第14号

【新宿運輸区】団体交渉を行う!(その4)

## 2項の続き

組 合	会 社
◆欠乗防止について、何か対策はあるのか。	◆入換信号機の開通の時刻は目安であることから、行路カードの裏面や訓練等の周知を検討している。

3. 熱海駅場面、以下の列車の停車時間が短く、「運転士による出区電車のドア開扉ならびに案内、行先設定」を行うことにより遅延が発生することから停車時間を5分以上とすること。なお5分以内の停車時間の列車は車掌が案内、行先設定するように変更すること。

- |                              |                              |
|------------------------------|------------------------------|
| ① 平日 1002 行路 回 4686M ~ 1586E | ② 平日 1005 行路 回 4872M ~ 1872E |
| ③ 平日 1008 行路 回 4890M ~ 1890E | ④ 休日 1008 行路 回 4640M ~ 1640E |

回答:これまでの役割分担にとらわれない柔軟な働き方の実現により、安全・サービスレベルの向上を図っていく考えであり、運転士による始発列車のドア扱い等は、引き続き実施していく考えである。なお、必要な停車時分は確保しており、引き続き状況は把握していく考えである。

組 合	会 社
◆ <u>来宮～熱海駅の据え付け時の時間が僅少の中、ドア開扉、案内設定をしなければならない。</u>	◆ <u>列車設定については、遅れが常態化するのであれば、見直しを検討したい。運転状況報告書等で報告をしてほしい。</u>
◆Suica グリーンシステムのエラーが発生していることは認識しているのか。	◆特に、そういった報告については聞いていない。
◆遅れによって、サービスレベルは低下をしている。	◆遅延が発生しない方が望ましいが、必要な作業を行って遅れが発生する場合もあり得ると考えている。
◆遅れが出ないように何か対策はないのか。	◆確実な設定を行うように必要な教育は実施していく。
◆ <u>熱海駅での停車時間の拡大はできないのか。</u>	◆ <u>横浜支社に遅れの把握を依頼していく。状況報告書を見ているが、頻発している状況はないと認識している。</u>
◆3分未満は車掌がドア開扉にできないのか。	◆現場と意見を交わしながら現行通り実施していく。

4. 国府津駅場面休日 1015 行路 4831Y～青出区 2842Y 乗継時間を拡大すること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組 合	会 社
◆乗継時間拡大のため検討していることはあるのか。	◆国府津運輸区との持ち替えは検討できるが、前後の行先地の時間のバランスもあり、解消に向けて取り組む考えである。

5. 休日 1004 行路の食事を目的とした乗務中断を拡大すること。

回答:乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

組 合	会 社
◆乗継時間拡大のため、検討していることはあるのか。	◆横浜支社にも要望として伝えている。



11月22日 「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ  
東地申第14号 【新宿運輸区】団体交渉を行う!(その5)

6. 休日1013行路回 2823M~2824Y 小田原駅場面での折返し時間が7分45秒と短く、運転士がドア開扉、案内、行先設定を行うとエンド交換、機器整備等に時間ないため折返し時間を2分拡大すること。  
回答:必要な折返し時分は確保している。

組 合	会 社
◆遅れ等は認識しているのか。	◆9月18分に1分の遅延は把握しているが、常態化しているものではない。他の列車と比べ折り返し時間が短いという認識はある。

7. 平日 1002 行路 1868E 平塚駅併合作業時間、中 1 番線 1563E の入線があるため付属編成の入線に時間を要し、遅延が発生することから付属編成の留置箇所を変更、または 1868E の停車時間を拡大すること。  
回答:列車ダイヤの設定は、お客さまのご利用状況や車両運用、設備条件を考慮して作成している。なお、引き続き状況を把握していくとともに、関係支社に要請していく。

組 合	会 社
◆遅れは把握しているのか。 ◆遅れの解消に向けて、何か対策はあるのか。 ◆付属編成の出区箇所の変更はできないのか。	◆1分程度の遅れがあることは認識している。 ◆特に、今の段階ではないが、横浜支社の担当者も見ている。横浜支社も遅れているという認識である。 ◆他の列車の遅れも影響を受けることから、どのように解消するのか検討していく考えである。

8. 技量維持、教育の観点から東海道貨物線国府津 8 番線出区と国府津~小田原間の貨物線担当を設定すること。  
回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組 合	会 社
◆技量維持の観点から東海道貨物線国府津 8 番線出区と国府津~小田原間の貨物線担当を設定すること。	◆現在4区所で乗務をしているので、平均的に担当できるようにしていく考えである。

9. 休日 1015 行路 来宮駅構内回 4626M~回 4674M、15 両の折返し時間が 10 分しかないため、エンド交代のため配慮した折返し時間を拡大すること。  
回答:必要な折返し時分は確保している。

組 合	会 社
◆折返しの時分の拡大について、検討していることはあるのか。	◆拡大の予定はない。10月8日に30秒の遅延、常態化はしていない。 <b>その⑥へつづく</b>



11月22日 「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ  
東地申第14号 【新宿運輸区】団体交渉を行う!(その6)

10. 教育や異常時の乗務員確保の観点から大宮口の乗務を1つの行路へまとめること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組 合	会 社
<p>◆大宮口の乗務をまとめることはできるのか。</p> <p>◆<u>以前はまとまっていたが、分けた理由は何か。</u></p>	<p>◆休日はまとまっているが、平日は3行路に分かれている。一律にまとめることが良い、悪いがあると考えている。</p> <p>◆<u>短時間行路を設定しているのが理由の一つとしてある。</u></p>

11. 平日・休日1014行路321M 出区点検から熱海駅までの長時間乗務解消へ向け品川駅または、国府津駅で乗務交代とすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組 合	会 社
<p>◆解消に向けて、検討していることはあるのか。</p>	<p>◆早朝時間帯ということもあり、行路の柔軟性がないことから他区とのバランスが取ることが難しい。</p>

12. 大船駅発場面2566Y が先行列車閉そく遅延により大船駅の発車に遅延が生じるため発時刻を3分下げる等の遅延対策を講じること。

回答:引き続き、状況を把握していくとともに、関係支社に要請していく。

組 合	会 社
<p>◆<u>遅れは把握しているのか。</u></p> <p>◆<u>解消に向けて、検討していることはあるのか。</u></p>	<p>◆<u>9、10月については、大船場面で1～2分の遅れが発生している。</u></p> <p>◆<u>横浜支社に伝えている。どう改善するかについては今後、検討していく考えである。</u></p>

## 【車掌】

1. 5050M 松本駅～甲府駅間に改札行路を設定し2人乗務とすること。

回答:現時点において、1人乗務を基本とした乗務体制を変更する考えはない。

組 合	会 社
<p>◆<u>コロナ禍と比べて混雑しており、団体のお客さまも増えていることは認識しているのか。</u></p> <p>◆<u>ダイヤ改正以降、小淵沢駅で中間ドア扱い誤りが2件発生しており、ゆとりがない。</u></p>	<p>◆<u>5050Mは混んでいる認識である。団体のお客さまも増えている認識はある。</u></p> <p>◆<u>松本～甲府間は可能な限り巡回していただければ構わない。</u></p>



11月22日 「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ  
東地申第14号 【新宿運輸区】団体交渉を行う!(その7)

## 1 項の続き

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆発券枚数も多いことは認識しているのか。</li> <li>◆改札行路の設定は考えているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆発券枚数が多いことは認識している。</li> <li>◆改札行路をつける考えはない。作業実態をみて、未巡回の件数が多ければ検討していく考えである。</li> </ul>

2. 車掌指導の要員については、会社としての考え方について明らかにすると共に適正要員を確保すること。  
回答:業務に必要な要員は確保していく考えである。

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<u>車掌指導の要員の考え方はあるのか。</u></li> <li>◆<u>指導担当の超勤が増加している。</u></li> <li>◆要員配置の考えは今までと変わっていないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<u>指導担当は乗務員数、業務量をみて要員数を決めている。業務としては訓練、新規養成、転入者、添乗がある。相鉄直通、中央線特急の乗務体制の見直しがあったが、一定程度落ち着いていると考えている。</u></li> <li>◆<u>超勤が増加している認識はある。</u>引継ぎ等スムーズに行われていないこともあるが、状況は把握していく。</li> <li>◆作業実態、業務量をみて判断している。</li> </ul>

3. 以下の行路の拘束時間短縮に向け具体的に検討し改善すること。  
①平日・休日43行路 ②平日44行路 ③全日45行路 ④全日2行路  
回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<u>具体的には検討していることはあるのか。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<u>湘南新宿ラインのダイヤは、固定されているので難しい。拘束時間を短くすると、折返し時間が短くなる可能性があるので、引き続き全体が良くなるような行路作成をめざしていく。一般線区は特急乗務もあり、改善が難しいと考えている。</u></li> </ul>

4. 以下の行路の新宿駅場面での食事を目的とした乗務中断を拡大すること。  
①平日37行路 2858Y~2867Y ②全日3行路 3140M~回5151M  
③平日44行路 2554Y~2559Y  
回答:乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆拡大に向けて何か検討しているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆①②については国府津運輸区とのバランスを見ている。③工夫していきたい。 &gt;&gt;&gt; <b>その⑧へつづく</b></li> </ul>



11月22日 「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ  
東地申第14号 【新宿運輸区】団体交渉を行う!(その8)

5. お客様のご利用実態に合わせて中央線特急13Mを12両編成とすること。

回答:編成両数については、お客さまのご利用状況や車両運用を考慮して決定している。なお、引き続き状況を把握していく。

### 組 合

- ◆ご利用状況は把握しているのか。
- ◆12両化は検討しているのか。
- ◆臨時列車を含めて検討はしているのか。

### 会 社

- ◆週末のご利用は高いと認識している。
- ◆全体をみて判断をするが、難しいと考えている。
- ◆10:04の臨時を設定しており、平日に設定をした実績もある。

6. 平日 34 行路・36 行路は、休日での出勤時間と行路内容を、平日に合わせること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

### 組 合

- ◆同一の行路内容にすることは可能か。

### 会 社

- ◆クロス提示から現場で差し替え等を行った結果である。同一内容にすることは可能である。

### 【設備】

1. 国府津車両センター女性寢室、小田原乗泊の設備を拡大すること。

回答:引き続き、他支社の設備については、関係支社に伝えていく。

### 組 合

- ◆乗泊の設備拡大について、検討していることはあるのか。
- ◆手配漏れによって、国府津車両センターで女性が男性寢室を使わざるを得なかった事象について把握はしているのか。

### 会 社

- ◆時期について、明確に答えることはできないが、改善が出来るように現在進めている。
- ◆首都圏本部としても把握をしており、決して望ましいことだとは思っていない。同じことを繰り返さないようにしていく考えである。

2. 羽沢横浜国大駅詰所が線見、見習い等で混雑する事から詰所、設備拡充をすると共に女性トイレを増設すること。

回答:羽沢横浜国大乗務員詰所の拡充および女性用トイレを増設する計画はないと聞いている。

### 組 合

- ◆電子レンジの出力が弱く、温めるまで時間がかかることから改善すること。
- ◆女性トイレの拡大を行うこと。

### 会 社

- ◆意見としては承る。横浜支社に伝えていく。



11月22日 「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ

東地申第14号

【新宿運輸区】団体交渉を行う(その9)

### 3. 以下の ITV について調査し改善を図ること。

- ① 【山梨市駅上下線 9 両】 駅舎改良工事により陽射しの差し込みが変わり、特に朝の時間帯は太陽光により画面が暗く視認しづらいため改善をすること。
- ② 【鎌倉駅下り 15 両】平日の朝は通勤・通学、土日祝日は観光客で混雑し階段横はホーム幅も狭く ITV でも見にくい。階段横を映すカメラが階段付近から遠く、カメラの映りだしを変更すること。
- ③ 【大船駅客下り 15 両】カメラ毎にズーム比率が異なり広角で見えづらいため均一とすること。
- ④ 【池袋駅山貨上下線】2022年3月ダイヤ改正以降、立ち番や乗降終了合図が廃止されたが乗降客が常に多く駆け込み乗車も頻繁に行われドア挟まりも多く発生していることから、立ち番廃止を見直し乗降終了合図とすること。
- ⑤ 【東戸塚横須賀 B 線 15 両】高い位置にカメラがあり、エスカレーター・階段付近の視認性が悪いためカメラ取付位置を変更すること。

回答:引き続き、他支社の設備については、関係支社に伝えていく。なお、池袋駅山手貨物上下線の乗降終了合図については、お客さまのご利用状況に応じて、必要な対応は行っていく考えである。

## 組 合

## 会 社

◆改善について、現在把握していることはあるのか。

◆鎌倉駅について、お客さまからの意見は把握しているのか。

◆改善は可能か。

◆鎌倉駅は、繁忙期に乗降終了合図を掲出すること。

◆鎌倉駅での停車時分を拡大すること。

◆池袋駅山手貨物線については、乗降終了合図を掲出すること。

◆① 職場からも要望を聞き、関係する八王子支社には伝えている。3支社で対応については検討していく。

② 鎌倉駅はホームが大きく曲がっている。ワイドの4画面ではあるが、休日はお客さまの滞留があることもあり、横浜支社には共有している。

③ 大船駅は4画面であり、目視では1両しか見えないため14両分を ITV で確認している。視認性の向上を鑑みたときにズームをかけた方が良い場合もあり、そのようにしている。

⑤ 東戸塚駅は階段、エスカレーター付近にお客さまが集中することは認識している。

毎月、指導副長とコミュニケーションをとっており、意見については把握していく考えである。

◆声があるのは認識している。降車時に降りれなかったという意見もある。

◆引き続き、検討はしていきたい。

◆状況をみて柔軟に対応をしていきたい。

◆頂いた意見については横浜支社に伝える。

◆多客時や遅延時などは柔軟に対応していく考えである。

**「生きがい」「働きがい」のある職場を実現するため、すべての仲間と声をあげよう!**